



新年、おめでとうございます。3学期もがんばります！

17日間の冬休みが終わり、49日間の3学期が始まりました。子供たちにとって実り多き3学期になるよう一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

通学用の帽子に関するきまりを変更しました。今朝は、ほとんどの子供が帽子をかぶって登校することができていました。「子供たちの安全」と「きまりを守る意識」を大切にしたいと考え、子供たちの意見を尊重しながら話し合って決めた新しいきまりです。

全ての子供が、安全にきまりを守って登下校できるようにしていきます。各家庭でも「いってらっしゃい」と声掛けをする際に、お子さんが帽子（またはヘルメット）をかぶって登校していることを御確認ください。



意見発表を行った(左から)5年生、3年生、1年生

1月らしい厳しい冷え込みとなりましたが、始業式は体育館に一堂に会して行いました。

始業式では、1年生、3年生、5年生の代表児童が「3学期にがんばりたいこと」を発表しました。1年生の代表児童は、クラスで取り組んでいる一日一善を毎日しっかり意識して、人のために働くことをがんばりたいと発表しました。3年生の代表児童は、4年生に向けて国語や算数の勉強で今まで習ってきたことを確実にできるように努力したいと発表しました。5年生の代表児童は、青空委員会の一員としてこれまでお世話になった6年生のためになんとしても「6年生を送る会」を成功させたいと発表しました。全校の子供たちの前ででしたが、3人とも堂々と自分の決意を発表しました。立派でした。

校長先生からは、3学期もみんなで「学校が楽しい」と感じられる浅羽東小にしようというお話がありました。そのために大切なことは、「勉強がわかること」と「真剣に学べる環境」、そして、「いじめやいじわるのない温かな学級・学校づくり」です。

校長先生からは、3学期もみんなで「学校が楽しい」と感じられる浅羽東小にしようというお話がありました。そのために大切なことは、「勉強がわかること」と「真剣に学べる環境」、そして、「いじめやいじわるのない温かな学級・学校づくり」です。

勉強については、とにかく前向きに取り組むことが必要です。「どうせできないし…」「どうせムリだし…」そんな自己否定的な言葉を口にする人を時々

どうすれば、学校が楽しくなる？

がっこう たの

べんきょう 勉強が わかる

しんけん 真剣に まな 学べる

どうせ、できないし…
うまくできないし…
ムリだし…

自分も 相手も 大切に する子

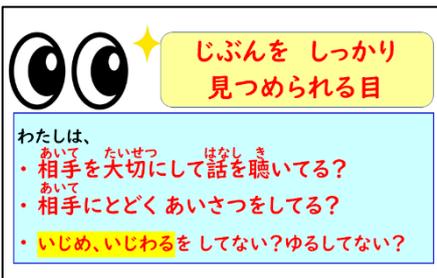
見かけます。自分で自分の可能性をつぶしてしまうこのような人は、「自分を大切にしている」とは言えません。何をするにも「できるか、できないかではない、やるか、やらないかだ」というお話がありました。

まずは、人（先生や友達）の話をしっかり聴いて真剣に学習に取り組むこと、そして分からないことをそのままにせず先生やおうちの人に質問することも大切です。



いじめ・いじわるについては、意識していないところで人につらい思いをさせているようなこともあるというお話がありました。だれもが、いじめやいじわるはいけないこと、ない方がよいと分かっているはずなのに、撲滅できない理由はそこにあります。

去年、岸田総理に「増税メガネ」というあだ名が付けられ、国会質問でも話題にされました。だれが付けたあだ名かは分かりません。SNS 等によって広まったと言われるこのあだ名ですが、当初から人の外見に関係するこのあだ名には不快感を示す人も多かったと言われていました。一方で、悪気なく使っていた人が多かったのも事実です。増税という漢字を入れたメガネや岸田総理の写真とともに増税メガネとプリントした T シャツを作った大人もいたほどです。いじめやいじわるをなくしていくためには、一人一人に「自分をしっかり見つめられる目」が必要です。



一人に「自分をしっかり見つめられる目」が必要です。

6年生はまもなく小学校を卒業し、中学校へと進学していきます。中学校を卒業すると、多くはありませんがすぐに社会へ出るという人もいます。袋井市でも、浅羽学園でも目指しているのは、「自立・共生」ができる人づくりです。小学校6年間で、どこまで自立し、どれだけ共生できる人になれるのかは分かりません。今日の始業式では、「自分も相手も大切にする子」の先に、「自立」と「共生」があることを確認しました。

3学期もずっと先にある「自立」と「共生」に向かって、「自分も相手も大切にする子」を目指してほしいです。合わせて、3学期は感謝を表す学期です。お世話になっている地域のボラティアさん、お世話になった6年生、一緒に過ごした担任の先生やクラスメイト、そして教室にもしっかりと感謝を表し、伝えてほしいという願いで校長先生のお話はしめくられました。



今日の始業式でも、退場の時には代表の子供たちがステキなピアノ演奏をしてくれました。新年にふさわしい厳かな雰囲気の中になりました。



本校では、本日無事に始業式を行うことができました。元日に発生した大地震の被災地では、いまだに始業式を行えるような状況ではありません。大切な家族を失って悲しみの中にある人たち、先日まで楽しく過ごしていた友達を失ってしまった子供たち、住む家を失ってしまった人たちも大勢いることでしょう。ほとんどの学校は避難所になっていると想像します。被災された方々に思いを馳せつつ、私たちも一日一日を大切に歩んでいきたいと思います。

今何ができるのか、何をすべきか考えさせられる年明けとなりました。

本年も本校の教育活動への御理解と御支援をよろしくお願い申し上げます。